

たより 越前浜

平成 28 年 8 月 15 日

越前浜の人口動態（平成 28 年 6 月末現在）【世帯数：267 世帯、人口：726 人（男：357 人、女：369 人）】

H25 年度総会（第 7 号議案）承認から

『越前浜集落活性化対策』について

『少子高齢化による人口減少・耕作放棄地の荒廃化など大きな地域課題を抱え、かつ空き家の増加や小学校の統合問題の出現は、地域の元気を失わせる原因の一つになっている。』として、次の 4 点を活性化対策に提案し議論の末、圧倒的多数で承認されました。

- (1) 耕作放棄地の有効利用へ
- (2) 空き家の調査・紹介等、定住促進へ
- (3) 共有地の有効活用（調査経費）へ
- (4) ホームページによる広報活動（情報発信）

これら承認から、子供は地域の宝、子育て世代の移住を支援した学童増加では①共有地の住宅地分譲が完売し、②耕作放棄地では、農業法人の参入があり、③空き家利用では移住者や購入者が相次いだ。④ホームページでは集落情報（放棄地紹介・定住に向けた空き家情報）等を発信して集落活性化に取り組んだ。

8/01「移住モデル地区」指定式へ

新潟市は「新潟の強みを前面に押し出し人口減少を克服、明日の新潟を切り拓く」を基本方針に、「里山や田園など地域の魅力を活かし、U I J ターンなどにより自然豊かな生活を希望する首都圏などからの移住を促進するとともに、居住者の増加・多様化による集落コミュニティの維持・活性化を図る」ことを目的に、活動実績が高く評価された越前浜を『移住モデル地区』に指定した。

8 月 1 日に、自治会役員及び移住者 2 名が招待され、地元選出の田辺市議及び竹内市議、大上西蒲区長も同席して市役所応接室にお

いて篠田市長から『越前浜移住モデル地区』指定書第一号（5 年間）が交付された。

篠田市長は、小川自治会長が取組む空き家の移住希望者への情報収集や対応に興味を示し、気苦労な点や財産について質問した。

新潟市は今後、①既存の補助事業の拡充から活動支援金（県外から地区内へ移住した 2 人以上世帯）10 万円/世帯を支給、②予算の重点配分による事業実現、③区を主体とした地域連携の構築などの対策が講じられる。

問い合わせは、小川自治会長（☎ 77-2511）

「盆踊り」盛況に終わる



この 14 日に行われた自治会主催の盆踊りは「越前浜盆踊り保存会」の音頭で盛況のうちに終わった。会場のふれあいセンターには踊り子・観衆約 400 名が参集。日中の暑さが残る夜気の中、『越前浜盆唄』に合わせて 60 名からの輪踊りができ、栈敷席では櫓の音頭と・踊りに大変盛り上がった。お疲れ様！

お知らせ

1. U X テレビで「越前浜の元気」を放映
8 月 20 日（土）、5 チャンネル 9：30「まるどりっ」で越前浜の活性化を収録した放映がある。